

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 企画広報課

施策名	41 行財政改革・行政評価
政策名	持続可能な行財政運営を行う
施策がめざす将来の姿	・限られた財源と人材を有効活用する改革や、中長期的な視点でチャレンジする改革などが進められています。 ・行政評価の結果を活用し、事務改善や企画立案に反映させることで、事業効果が高まっています。

2 施策評価指標

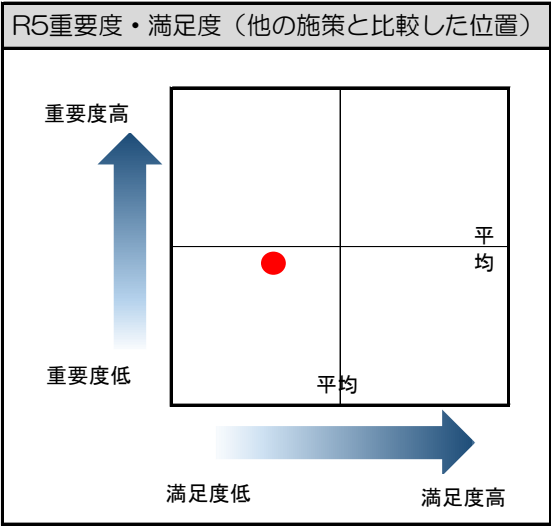
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和5年度
98.1

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和4年度		令和5年度
87.8	➡	86.0

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

令和3年度から3年間を計画期間とする関市行財政改革アクションプランⅢは、令和5年度に最終年度を迎えました。26の取組項目のうち18項目が目標を達成する一方、8項目が未達成という状況でした。未達成の項目については、引き続き進捗を管理し、取り組んでいく必要があります。

これまでの行財政改革の取組の課題としては、各取組項目について担当部署で個別計画が策定されていること、個別に審議会等設置されている項目があること、市民に対する取組より職員に対する取組が多くなってきていること、総合計画にも掲載され重複して進捗管理している取組があることなどが挙げられます。

事業の効率化、財源確保、人員整理などこれまでに主だった行財政改革を実施してきており、今後、関市として取り組む行財政改革のあり方について検討していきます。